ながの軽トラ市の実施

取組に至る背景・事業の目的

農家と商店会が協働で、中心市街地の活性化に取り組み、住民のふれあいの場となるようなコミュニティを形成し、観光客へも地域の魅力をPRすることを目的として、市街地で軽トラックを利用した朝市を開催する。

事 業 内 容

篠ノ井駅前通りを歩行者天国にし、新鮮な野菜や加工品を中心に軽トラックを利用して販売する朝市を5月から11月の第4日曜に開催し、農家と商店会、地域住民の交流を図る場を創出した。

軽トラックをはじめとした軽自動車であれば誰でも参加を可能とし、農家のみならずリタイアした中高年が作成した着物のリメイク品や地元授産施設で作られた製品を販売するなど、農産物を購入する目的だけでなく様々な人たちが楽しめる市となるよう工夫して実施した。

農家はお客様とコミュニケーションをとりながら販売することで意欲や意識向上が図られる一方、開催場所である商店街は賑わいが創出され新たな顧客獲得の機会が得られるなど、新たな地域活性化に向けた事業となるよう農家と商店会が協働して実施した。

事 業 効 果

中高年から農業高校生なども参加し、地域が一体となって賑わいを創出する取組となった。

軽トラ市には、1回3,000人以上の来場があり、全7回を通し2万人以上のお客さんが篠ノ井の商店街を訪れ、軽トラ市開催により地域活性化が図られた。

また、積極的な広報活動により報道機関等の各種媒体に取り上げられ広くPRができたほか、これまでなかった周辺市町村からの誘客や、県外からの視察団体もあり、新たな交流や観光誘客の一助となっている。



【篠ノ井駅前通りの様子】

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

平成 24 年度は、篠ノ井駅前通りに加え、長野市中央通りでも新たに軽トラック市を開催するなど、中心市街地の活性化に向けて地域の理解・協力を得て継続して実施することで、地域に根差した事業となるよう積極的に取り組んでいる。

全国の軽トラ市を開催している団体等とも連携し、広く情報発信していく。

【選定のポイント】

新聞やテレビなどに多く取り上げられるなど多くの来場者を得て、農家の収入増や意欲向上のみならず商店街の活性化に大きく寄与したほか、県内各地域でも軽トラック市が開催されるなど事業効果の広がりが見られる。

団体名 ながの軽トラ市実行委員会(長野市) 連絡先 026-285-9701

オフィシャルブ ログ http://keitora.naganoblog.jp/メールアドレス naganokeitora@gmail.com

事業タイプソフト事業事業費3,982,126円支援金額3,354,000円